

## 「令和5年 青森県の人口」について（概要）

### 1 人口の動向について

令和5年10月1日現在の本県の推計人口は、1,184,558人で、前年に比べ19,785人(1.64%)の減少となった。

令和4年10月1日から令和5年9月30日までの自然動態は、出生者数が5,793人、死亡者数が21,025人で、自然増減数は15,232人(1.26%)の減少となった。社会動態は、転入者数が19,171人、転出者数が23,724人で、社会増減数は4,553人(0.38%)の減少となった。

- 「令和5年 青森県の人口」は、人口移動の実態を明らかにすることを目的として毎月実施している「青森県人口移動統計調査」の調査結果による「青森県の推計人口」であり、令和4年10月1日から令和5年9月30日までの1年間の調査結果をとりまとめたものである。
- 国勢調査年以外の推計人口は、直近の国勢調査人口を基礎とし、これに市町村から毎月報告のあった出生者数、死亡者数、転入者数及び転出者数(外国人含む)を加減することにより算出している。
- 平成28年～令和元年は、平成27年国勢調査結果、令和3年～5年は令和2年国勢調査結果を基礎に推計している。

表1 人口動態の推移(平成28年～令和5年)

(単位:人、%)

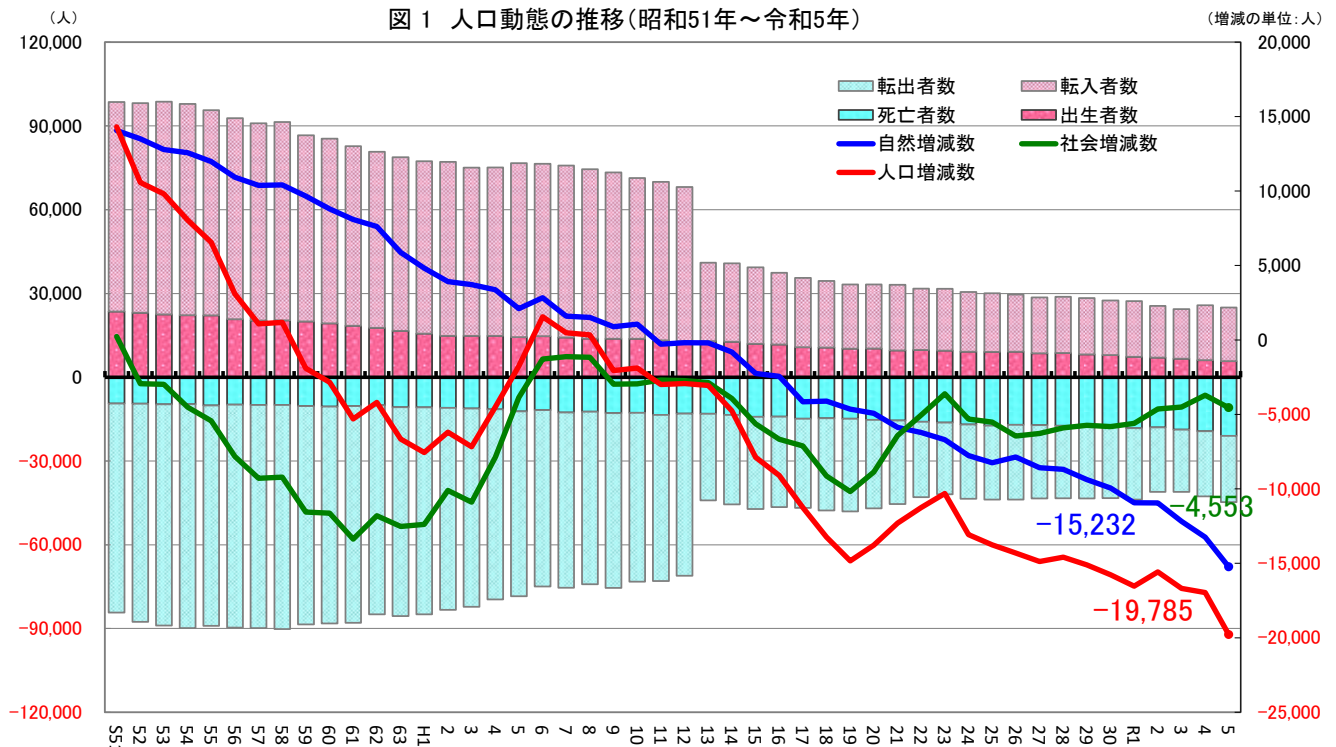
年次	人口	人口増減数	人口増減率	自然増減数	自然		自然増減率	社会増減数	社会		社会増減率
					出生数	死亡数			転入者	転出者	
平成28年	1,293,681	-14,584	-1.11	-8,678	8,726	17,404	-0.66	-5,906	20,081	25,987	-0.45
29	1,278,581	-15,100	-1.17	-9,378	8,171	17,549	-0.72	-5,722	20,186	25,908	-0.44
30	1,262,815	-15,766	-1.23	-9,946	7,943	17,889	-0.78	-5,820	19,561	25,381	-0.46
令和元年	1,246,291	-16,524	-1.31	-10,931	7,323	18,254	-0.87	-5,593	19,986	25,579	-0.44
2	1,237,984	-8,307	-0.67	-10,931	7,005	17,941	-0.88	-5,593	18,483	23,123	-0.45
3	1,221,305	-16,679	-1.35	-10,936	6,589	18,766	-0.88	-4,640	17,790	22,292	-0.37
4	1,204,343	-16,962	-1.39	-13,249	6,100	19,349	-1.08	-3,713	19,605	23,318	-0.30
5	1,184,558	-19,785	-1.64	-15,232	5,793	21,025	-1.26	-4,553	19,171	23,724	-0.38

(注1) 推計人口は、各年10月1日現在の推計。

(注2) 令和2年の人口は令和2年国勢調査人口であり、人口増減数は、前年の人口との差を掲載している。そのため、令和2年の人口増減数は、その年の自然増減数と社会増減数を足した数値とは一致しない。

図1 人口動態の推移(昭和51年～令和5年)

(増減の単位:人)



(注1) 平成12年までの転入者数及び転出者数には県内移動者数を含んでいる。

(注2) 人口増減数=自然増減数+社会増減数

## 2 年齢別推計人口について

令和5年10月1日現在の人口を年齢(3区分)別にみると、15歳未満人口(年少人口)は前年に比べ4,230人減の117,539人、15～64歳人口(生産年齢人口)は13,808人減の635,628人、65歳以上人口(老年人口)は1,747人減の411,629人となった。なお、65歳以上人口のうち、75歳以上人口は218,602人となった。

構成比で見ると、15歳未満人口は前年より0.2ポイント低下の10.1%、15～64歳人口は0.2ポイント低下の54.6%、65歳以上人口は0.4ポイント上昇の35.3%となった。15歳未満人口の割合は国勢調査が開始された大正9年以降最も低かった一方で、65歳以上人口の割合は大正9年以降最も高くなった。

表2-1 年齢別人口の推移(平成28年～令和5年)

(単位:人)

年次	総数	15歳未満 (年少人口)	15～64歳 (生産年齢人口)	65歳以上 (老年人口)	うち65～74歳		うち75歳以上	
平成28年	1,293,681	144,133	740,680	397,618	194,847	202,771		
29	1,278,581	140,057	724,104	403,170	196,655	206,515		
30	1,262,815	136,364	707,486	407,715	198,322	209,393		
令和元年	1,246,291	132,699	691,837	410,505	198,860	211,645		
2	1,237,984	129,112	676,167	412,943	202,605	210,338		
3	1,221,305	125,558	662,091	413,894	205,011	208,883		
4	1,204,343	121,769	649,436	413,376	199,030	214,346		
5	1,184,558	117,539	635,628	411,629	193,027	218,602		

(注1) 総数には、年齢不詳者を含んでいる。

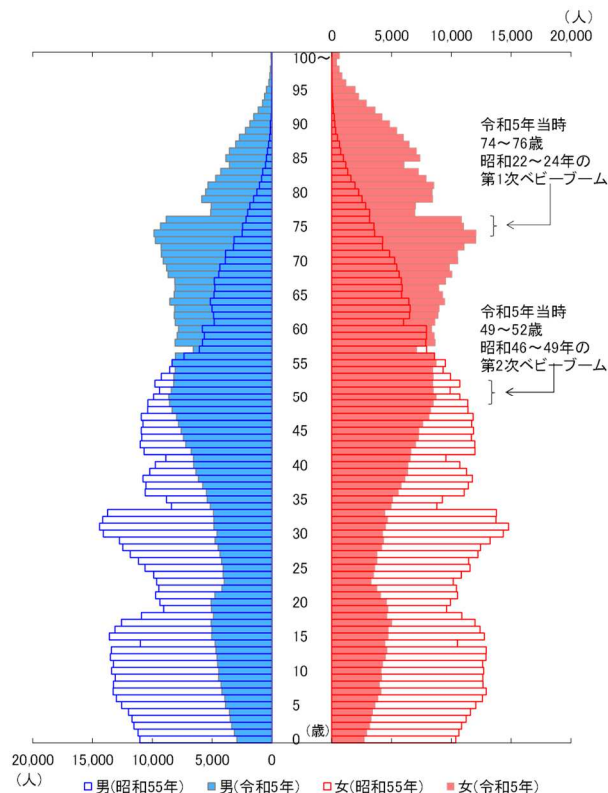
表2-2 年齢別人口の構成比の推移(平成28年～令和5年)

(単位:%)

年次	15歳未満 (年少人口)	15～64歳 (生産年齢人口)	65歳以上 (老年人口)	うち65～74歳		うち75歳以上	
平成28年	11.2	57.8	31.0	15.2	15.8		
29	11.1	57.1	31.8	15.5	16.3		
30	10.9	56.5	32.6	15.8	16.7		
令和元年	10.7	56.0	33.2	16.1	17.1		
2	10.6	55.5	33.9	16.6	17.3		
3	10.4	55.1	34.4	17.1	17.4		
4	10.3	54.8	34.9	16.8	18.1		
5	10.1	54.6	35.3	16.6	18.8		

(注1) 各年齢区分の構成比は、総人口から年齢不詳者を除いた数値を分母とし、算出している。

図2 青森県の人口ピラミッド(令和5年と昭和55年の比較)



資料) 県統計分析課「青森県人口移動統計調査」

(注1) 100歳以上はまとめて100歳以上とし、年齢不詳は除いた。

### 3 年齢別県外転入出の状況について

年齢別の令和4年10月1日から令和5年9月30日までの県外からの転入者数は、22歳が最も多く、次に24歳、18歳と続き、24歳を超えると年齢が高くなるにつれて少なくなる傾向にある。

一方、県外への転出者数は、22歳が最も多く、次に18歳、20歳と続き、22歳を超えると年齢が高くなるにつれて少なくなる傾向にある。

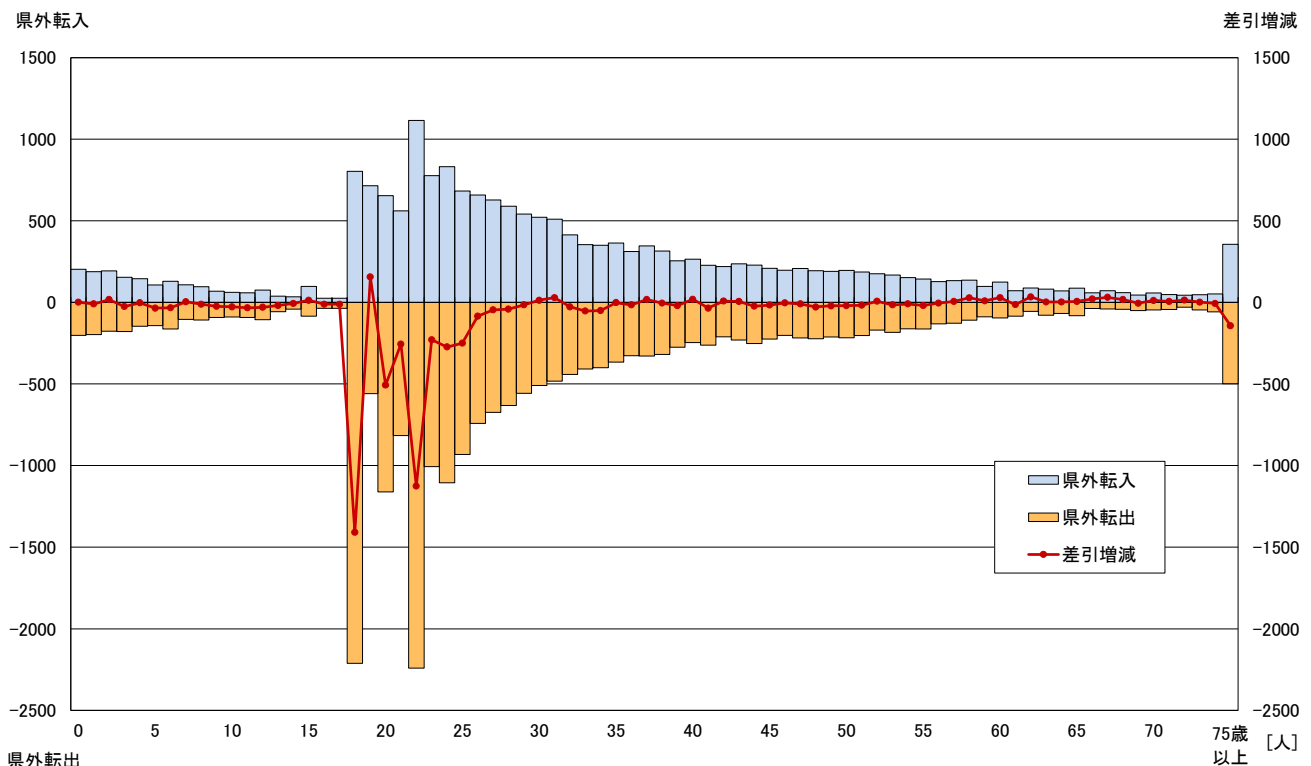
表3 年齢別県外転入出の状況(令和4年10月1日～令和5年9月30日)

(単位:人)											
年齢	転入者数	転出者数	差引増減	年齢	転入者数	転出者数	差引増減	年齢	転入者数	転出者数	差引増減
0	203	-201	2	30	522	-509	13	60	124	-95	29
1	188	-197	-9	31	511	-482	29	61	71	-85	-14
2	193	-176	17	32	414	-441	-27	62	89	-55	34
3	154	-179	-25	33	355	-408	-53	63	82	-79	3
4	145	-147	-2	34	350	-400	-50	64	70	-67	3
5	107	-142	-35	35	364	-365	-1	65	87	-81	6
6	130	-163	-33	36	312	-327	-15	66	59	-38	21
7	108	-104	4	37	347	-329	18	67	71	-40	31
8	97	-108	-11	38	314	-318	-4	68	60	-42	18
9	69	-93	-24	39	255	-275	-20	69	45	-50	-5
10	62	-89	-27	40	265	-246	19	70	58	-46	12
11	59	-92	-33	41	227	-262	-35	71	49	-43	6
12	76	-106	-30	42	219	-211	8	72	44	-30	14
13	38	-57	-19	43	236	-230	6	73	47	-45	2
14	35	-41	-6	44	229	-252	-23	74	52	-58	-6
15	98	-85	13	45	209	-225	-16	75~	356	-499	-143
16	25	-36	-11	46	198	-201	-3	総数	19,171	-23,724	-4,553
17	25	-36	-11	47	208	-217	-9				
18	803	-2,212	-1,409	48	194	-222	-28				
19	715	-559	156	49	191	-212	-21				
20	654	-1,161	-507	50	196	-216	-20				
21	561	-816	-255	51	186	-203	-17				
22	1,115	-2,241	-1,126	52	176	-169	7				
23	777	-1,006	-229	53	168	-183	-15				
24	832	-1,105	-273	54	152	-161	-9				
25	682	-932	-250	55	144	-163	-19				
26	658	-742	-84	56	128	-132	-4				
27	628	-674	-46	57	133	-127	6				
28	590	-631	-41	58	137	-109	28				
29	542	-557	-15	59	98	-88	10				

(注1) 年齢は移動した月の末日現在。

(注2) 転入・転出者数には県内市町村間の移動者数は含まれない。

図3 年齢別県外転入出の状況(令和4年10月1日～令和5年9月30日)



## <参考> 令和6年1月1日現在推計人口について

令和6年1月1日現在の推計人口は、1,180,672人で、前年に比べ19,792人(1.65%)の減少となった。

令和5年1月1日から令和5年12月31日までの自然動態は、出生者数が5,744人、死亡者数が20,936人で、自然増減数は15,192人(1.27%)の減少となった。

また、令和5年1月1日から令和5年12月31日までの社会動態は、転入者数が19,118人、転出者数が23,718人で、社会増減数は4,600人(0.38%)の減少となった。

参考 人口動態の推移(平成29年～令和6年)

(単位:人、%)

年次	人口	人口増減数	人口増減率	自然増減数	自然		自然増減率	社会増減数	社会		社会増減率
					出生者数	死亡者数			転入者数	転出者数	
平成29年	1,291,206	-14,515	-1.11	-8,662	8,685	17,347	-0.66	-5,853	19,800	25,653	-0.45
30	1,276,119	-15,087	-1.17	-9,494	8,071	17,565	-0.74	-5,593	20,284	25,877	-0.43
令和元年	1,260,126	-15,993	-1.25	-10,153	7,810	17,963	-0.80	-5,840	19,716	25,556	-0.46
2	1,243,282	-16,844	-1.34	-11,217	7,195	18,412	-0.89	-5,627	19,736	25,363	-0.45
3	1,234,922	-8,360	-0.67	-11,079	6,867	17,946	-0.89	-4,550	18,397	22,947	-0.37
4	1,217,988	-16,934	-1.37	-12,314	6,491	18,805	-1.00	-4,620	17,799	22,419	-0.37
5	1,200,464	-17,524	-1.44	-14,076	6,017	20,093	-1.16	-3,448	19,959	23,407	-0.28
6	1,180,672	-19,792	-1.65	-15,192	5,744	20,936	-1.27	-4,600	19,118	23,718	-0.38

注1)人口は、各年1月1日現在の推計。

注2)平成29年から令和2年は平成27年国勢調査人口を基準に、令和3年から6年は令和2年国勢調査人口を基準に推計している。

注3)令和3年は以下の計算により算出しているため、人口増減数は自然増減数と社会増減数を足した数値とは一致しない。

令和3年人口	令和2年国勢調査人口 + (令和2年10月1日～12月31日の人口増減数)
令和3年人口増減数	令和3年1月1日人口 - 令和2年1月1日人口
令和3年自然増減数	令和2年1月1日～12月31日の出生者数 - 死亡者数
令和3年社会増減数	令和2年1月1日～12月31日の転入者数 - 転出者数